

様式第28号（通知 別紙2関係）

我孫子市長 あて

| 社会福祉法人基本財産担保提供承認申請書        |            |  |
|----------------------------|------------|--|
| 申請者                        | 主たる事務所の所在地 |  |
|                            | ふりがな<br>名称 |  |
|                            | 理事長の氏名     |  |
| 申請年月日                      |            |  |
| 資金借入の理由                    |            |  |
| 借入金で行う事業の概要                |            |  |
| 資金計画                       |            |  |
| 担保<br>保る<br>提借<br>供入<br>に金 | 借入先        |  |
|                            | 借入金額       |  |
|                            | 借入期間       |  |
|                            | 借入利息       |  |
|                            | 償還方法       |  |
|                            | 償還計画       |  |
| 担保物件                       |            |  |

(注意)

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。
- 2 記載事項が多いため、この様式によることができないときは、適宜用紙（大きさは、日本産業規格A列4番とする。）の枚数を増加し、この用紙に準じた申請書を作成すること。
- 3 「償還計画」欄には、償還に充当する財源を具体的に記載すること。
- 4 「担保物件」欄には、担保に供する基本財産を具体的に記載すること。  
 例えば、建物については、1棟ごとに所在地、種類、構造及び床面積並びに申請時における具体的な用途を、土地については、1筆ごとに所在地、地目及び地籍並びに申請時における具体的な用途を記載すること。  
 なお、既に担保に供している物件をさらに担保に供するときは、その旨を付記すること。
- 5 この申請書には、次の書類を添付すること。
  - (1) 定款に定める手続を経たことを証明する書類
  - (2) 財産目録
  - (3) 償還財源として寄付を予定している場合は、法人と寄付者の間の贈与契約書の写
- 6 この申請書の提出部数は、正本1通、副本1通とすること。
- 7 資金借入れ以外の理由で、基本財産を担保に供する場合には、この様式によらないで適宜申請書（左横書きとし、用紙は日本産業規格A列4番とする。）を作成すること。